

The Carlton Tower
London, S.W.1.



BY AIR MAIL
"PAR AVION"



UN



Mr. Kazuhisa MORI
The J.A.I.F.
Tokyo (Japan)



東京御港区新橋 1-13
日李原野子勤美氏由
森一久殿

Personal

与地時首

4月22日(真夜中)



佐久な生
ロンドンにて

THE CARLTON TOWER

森一久殿

ロンドン報告 No.1

① 先生無事(尤も予定以前の朝 5.50 着
で出迎は朝 4 時半起き。その故で出迎は
小生一人のみで他の人々は全部パーで遅く
来也) つまり静かに到着。天候快晴。

税関問題なし。僅か数分で OK。4 生
借上げの運転手(山高帽、黒制服)の車
でスウェーとホテルへ直行。ホテル着は
午前 6 時 30 分という次第。

Cadogan Place, London, S.W.1

BELgravia 5411
Telex 21944

Cable Address: Hocoam London, S.W.1

② 先生一服店、^(JASCON)本名、小生、先生、三人で
朝食 7h30~8h00 中田(東銀)夫妻と
伊原アツシにお出迎へてホテルへ参上。
8h30~9h00 伊原氏と打合せ
9h00~10h00 調査団(支那)団長石井氏
と川上(JAIF)と来訪に先生と相談。
川上氏の帰国決定。

4月25日 パリ発 AF 272 便

4月26日 東京羽田へ ↓ 夕刻

③ 上記の件 小生 TELEX 五日揮
宛にお知らせか 念のためもう一度(月)
24日朝付でお打ちます。費用はこちらの後
で請求します。(TELEX の件)

Cadogan Place, London, S.W.1

BELgravia 5411
Telex 21944

Cable Address: Hocoam London, S.W.1

④ いささか小生にヒッパ外な
は JALF の態度 (お前事務当司の)
です。すなわち、先生到着后 直ちに FORATOM
合戦準備委員に出頭「登録」レジストレーション
にサインして。小生 (佐久間) の名では全く
何もなく。日本代表は先生その他はナシウ!
(2人ばかりは知ってますがロビ-をうろろ。言葉
も大いではない人々です) 5名から登録
券の予定者に記載され、予定者名簿に
も手紙にも小生参加が書いているので
す。以上、5名の中、誰一人「金」を
予定 2月27日以前に払っていない由

先生と小生の分は先生に渡された
5冊 (25ポンド/人 × 2人分) で早速払
いませうが、事前予定者にも加っていない
小生には パーティーその他の招待は用意
していないこと。つまり 外口 (特にヨーロッパ)
では人を正式に招ぶのは 最低 (ミッド)
一週間の予告が必要なのです。もちろん、小生
うまく立廻ってモグリしか先生と行動を共に
しませんが、実際には 実にヒッパ外です。

二の次もあるので 少なくとも 出席依頼を
する以上、正式に (機関や会社名で)
申し込んでおいて下さい。内々つオモロクな

わけです。おありでしうか？



⑤ 今朝の予定もすべて決めのOK.

THE CARLTON TOWER

~~今朝~~ 先生は 10^h00 ~ 18^h30 の間は
一服一服おくりされ。18^h30 12^hで乾杯
して (本名氏といふ人エリ) ~~本名氏~~ ^{当地の} 南社
の客引く日商のオキエ。居事を招待あり。他なし也)
を断り。3人でブラブラ。ピカデリー駅近へ
行き「支那飯」でゆっくり飲談しての足
で怪しい所 SOHO (ソホー地区) を一巡の
上。22^h15 ホテルへ戻り。就寝!

以上 一日の報告のみ

佐々木

M. Sakuma
London

